

2号機原子炉建屋オペフロ残置物片付後調査 進捗について

2018/12/27



東京電力ホールディングス株式会社

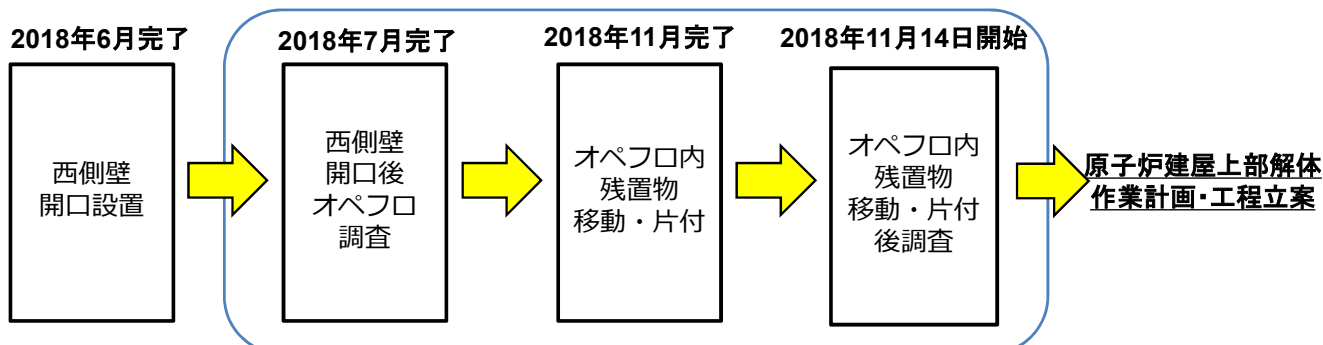
©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

1. 2号機原子炉建屋オペフロ調査等の作業状況



- 2号燃料取り出しに向け、原子炉建屋の上部解体等を予定しており、7月2日から7月18日かけて、遠隔ロボットによるオペフロ内の残置物を移動させずに実施可能な範囲について線量や汚染状況、ダスト濃度等の調査を実施し、「残置物移動・片付」及び「残置物移動・片付後調査」に支障がないことを確認。
- 8月23日よりオペフロ全域を調査するにあたって弊害となる残置物等の片付け作業を開始し、11月6日に完了。
- 原子炉建屋上部解体時の放射性物質飛散防止策の検討、設備設計及び作業計画の立案を行うため、オペフロ全域の汚染状況及び設備状況調査を11月14日より開始。

オペフロ調査等



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

2. オペフロ内残置物移動・片付後調査の計画

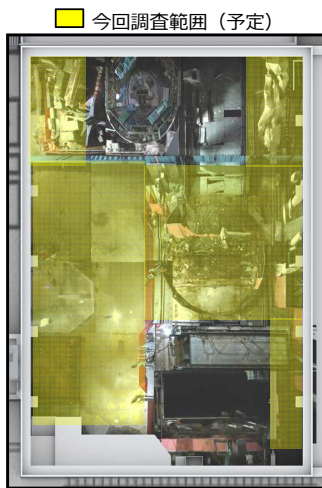
【目的】

■ 2号機使用済燃料プール内の燃料取り出しに向け、今後原子炉建屋上部の解体等を計画しており、周辺環境や作業員に対する安全上のリスクが増加しないよう放射性物質の飛散防止策の徹底、除染方法・遮へい・設置設備等の設計並びに作業計画の立案を目的として、オペフロ内の床・壁面・天井部について線量測定、汚染状況及び設備の状態等について調査を行う。

■ 主な調査内容は以下の通り

- ・表面/空間線量率測定
- ・表面汚染測定
- ・ダスト測定
- ・オペフロ内カメラ撮影
- ・3Dスキャンによる寸法形状測定
- ・γカメラ撮影

北
↑



(壁面・天井についても実施予定)

使用する遠隔無人重機・ロボット



BROKK400D

主な役割
・転倒防止対策用スロープ設置
・γカメラ撮影 等



Kobra (左) Packbot (右)

主な役割
・表面/空間線量率測定、表面汚染測定
・調査助勢 等



Survey Runner

主な役割
・3Dスキャン
・調査助勢 等

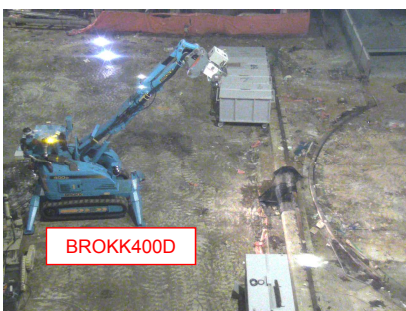


高所除染台車

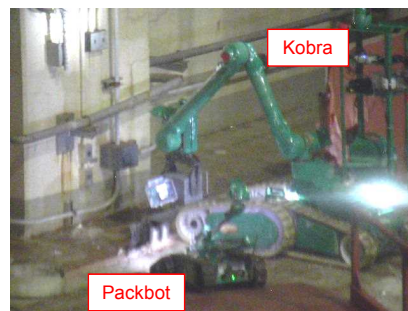
主な役割
・表面/空間線量率測定
・表面汚染測定
・3Dスキャン 等
(高所部測定時使用)

3. オペフロ内残置物移動・片付後調査の実施状況

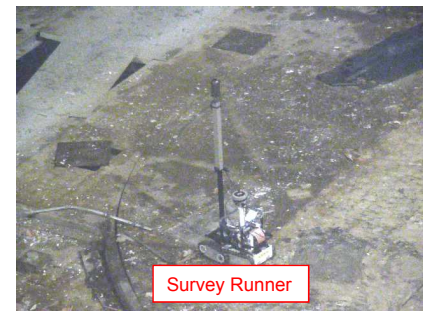
- 11月14日からオペフロ内γカメラ撮影を開始、引き続き、低所及び高所の線量測定（表面、空間）、表面汚染測定、ダスト測定、3Dスキャンによる寸法形状測定を実施中。
- オペフロ内調査は1月下旬頃まで継続して実施を予定。
- 調査の現場状況は以下の通り。



①γカメラ撮影状況



②低所空間/表面線量率測定状況



③3Dスキャンによる寸法形状測定状況



④低所表面汚染測定状況



⑤高所空間/表面線量率測定状況